

みんなが**主役**

アレシオユキさん(玉村高校・17歳)



22年ぶりに 玉村高校から県女合格

玉村高校3年生のアレシオユキさんが、群馬県立女子大学の入試に合格し、来年度から国際コミュニケーション学部に入学することとなりました。玉村高校から群馬県立女子大学(以下・県女)へ入学するのは、22年ぶりの快挙のことです。

アレシオさんは、ブラジル人のご両親のお子さんとして、日本に生まれ、一度ブラジル

に帰国したものの、4年前に再度来日し、日本語があまり話せない状況で苦労しながら、玉村高校に入学し、勉学に励んできました。

高校2年生のときに、アメリカで人種差別が大きく起こっていることが報道され、それに心を痛めたことがきっかけで、「自分で人種差別をなくすために何ができるかを考えた」とアレシオさんは話します。行動を起こした一つの取り組みが県女で開催されていた英語スピーチコンテストでした。そのコンテストで第2位の成績を修め、国際的な視野を養う「明石塾」に入塾し、さらに学びを深めたいという思いから、県女を受験しました。

玉村高校の先生方にスピーチコンテストの段階から、資料の用意・作り方、発表の仕方、英語での発音の勉強など、たくさんサポートを受けたことに感謝をしながら、大学に入ってから「英語の勉強をしつつ、国際社会を知るために留学もしたい」と抱負を語ってくれました。

将来は、国際社会で活躍し、人種差別をなくし、たくさんの人を助け、少しでも平和な世の中を作っていきたいと力強く夢を話してくれました。



コロナフレイルにご注意ください!

「フレイル」とは加齢にともない心身の活力が低下し、要介護となるリスクが高くなった状態のことです。コロナ禍で外出機会が減った今、フレイル状態に陥る危険性があります。

体力の低下

口腔機能の衰え

低栄養

もの忘れ

気分の落ち込み

フレイルは予防・改善できます

フレイル予防の“三大要素”は「栄養(食・口腔)」「運動」「社会参加」です。日頃の食生活を見直し、運動や社会参加に積極的に取り組むことでフレイルを予防・改善することができます。

自宅で気楽に健康体操をはじめませんか♪

「ぐんまの風」体操のDVDを町内在住の皆さんに健康福祉課(③番窓口)にてお渡します。玉村町地域包括支援センターやくば ☎64-7721

動画で
配信中!

